

1 アフリカの現在

- (1) 第二次世界大戦を経て、アフリカで多くの国が独立を達成した1960年を(**アフリカの年**)と呼ぶ。
- (2) アフリカの国々の政治的・経済的な結びつきを強めるべく、2002年に(**アフリカ連合**)が結成された。
- (3) アフリカでは今なお、輸出用の作物を一種類のみ栽培する(**モノカルチャー経済**)経済が根深く残っている。
- (4) 焼畑農業が盛んに行われているアフリカでは、(**砂漠化**)の進行が深刻な問題となっている。
- (5) 2011年、民族紛争を背景に、(**南スーダン**)がスーダンから分離・独立して建国された。

2 アフリカの産業

- (6) 赤道直下のため雨が多く年中高温なギニア湾岸では、(**カカオ**)の栽培が盛んである。
- (7) ギニア湾岸のナイジェリアでは(**石油**)が豊富に採れ、ヨーロッパ各国に輸出している。
- (8) コンゴでは(**ダイヤモンド**)が豊富に採れる。
- (9) 乾燥地域では、(**オアシス農業**)によって水が少なくても育つ麦やなつめやしを栽培している。
- (10) (**焼畑農業**)はサヘル地域などの砂漠化の原因にもなっており、利害の対立が深刻化している。

<ワンポイント解説>

- ... アフリカ大陸の17カ国がこの年に独立を達成した。
- ... アフリカ連合は、将来的にアフリカ全体で一つの統一国家を作ることを視野に入れている。
- ... モノカルチャー経済は単一作物の収穫に国家経済を委ねるため、非常に不安定。
- ... 特にサハラ砂漠南端部のサヘル地域では砂漠化が深刻化している。
- ... かつてヨーロッパの国々が引いた国境線は民族や宗教を無視しており、今も火種になっている。
- ... 赤道はアフリカ大陸中央と南アメリカ大陸北部、東南アジアを通過する。
- ... 現在、ギニア湾岸では海底油田の開発も進められている。
- ... アフリカでは金の他にダイヤモンドなども採れるため、ヨーロッパの国々が侵略を進めた。
- ... オアシス農業では、食用のなつめやし栽培されることが多い。
- ... 焼畑農業や干ばつによる砂漠化が世界各地で問題となっている。



【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、
地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。
このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の古文

助動詞「けり」に接続する用言の活用形はどれ？
(A) 未然形 (B) 連用形 (C) 終止形 (D) 連体形